

第 637 回 新潟放送番組審議会 議事録

— 議題 —

テレビ番組

「BSN水曜見ナイト 横澤夏子の新潟 アツアツ紀行」
(2018年5月2日放送分)



平成 30 年 5 月 30 日

BSN新潟放送

第637回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 平成30年5月30日(水) 午前11:00～

2. 開催場所 新潟市中央区 新潟放送 6F

3. 委員の出席

○委員側出席者(敬称略・順不同)

委員長	古賀 豊	副委員長	佐藤 元
委員	小島 良子	委員	細田 康
委員	高木 言芳	委員	服部 誠司
委員	渡邊 信子	委員	石坂 智恵美

○委員側欠席者

委員	小原 清文	委員	池田 幸博
----	-------	----	-------

○放送事業者側出席者

社長	佐藤 隆夫	常務	島田 好久
放送本部長	小原 弘志	営業本部長	金田 博幸
編成局長	増山 由美子	情報センター長	丹羽 崇
<説明員>	情報センターテレビ制作部	磯村 茂昭	

事務局出席者 阿部 基行(編成局テレビ編成部長)

4. 議題

1 報告事項 ・6月の新番組・単発番組について(各局長)

2 審議番組 テレビ番組

「BSN水曜見ナイト 横澤夏子の新潟 アツアツ紀行」

放送日時:5月2日(水)午後7時00分～7時56分

5. 議事の概要

各局長からの2018年6月度番組報告に続いて、テレビ番組「BSN水曜見ナイト 横澤夏子の新潟 アツアツ紀行」(5月2日放送分/JNN中部5局共同企画=ニッポンど真ん中!版)について審議が行われた。

～番組審議委員の主な意見・質問～

- 企画の趣旨 (JNN中部5局共同企画=ニッポンど真ん中!版) を把握せずに見たが、普段の「BSN水曜見ナイト」と大きな差が無く安心して見る事が出来た。
中部5局共同企画として視聴すると、自県向けに番組制作したのか他県向け番組制作したのか疑問に思う部分を感じた。個人的には、自県向けと感じた。

- ゴールデンウィーク期間中の放送だったことを意識していたのか、アットホームで普通に感じた。県内の人でも内容が新潟市に凝縮していたので、全体としてどこをターゲットにしているのか気になった。横澤さんの卓球対決は、ガチで(真剣に)やっているのが面白かった。横澤さんらの衣装が同じだったので、取材日数が気になりました。
BSN水曜見ナイトは、ゴールデンタイムに放送していてBSNとして力を入れている番組だと思うがグルメが多い。何回に1回とかで、原発問題など時事の話題も取り上げて良いのでは？

- 横澤さんが明るいので、緊張していたシェフが彼女の力でほぐれていた。彼女の起用が温かみを感じて良かった。県内向けのイメージで、こんな感じがあるんだと感じた。
その一方で、県外向けにどのように発信するのか疑問を感じた。

- 紹介しているお店、登場人物など単純に楽しめた。ゴールデンウエーク中の放送としてふんわりとして良かったと思う。糸魚川出身の横澤さんが、新潟を大事にしている感じがした。葛塚市場のシーンでは、少ない客だったが取材を受けた人たちの言葉。表情が自然で面白かった。横澤さんのキャラクターなのか準備が良かったのか、結果として市場のムードを楽しみやすく伝えていて良かった。

- エアリアルヨガなど新しいスポットを探し、ネタを揃えていた。単にアツアツグルメだけでなく、人の想いを背景にしてよくまとめていた。普通の普通に面白い人は、ローカル番組だから注視できる。今後も人の深掘りをして頂きたいと思った。

- 登場する人たちが面白かった。横澤さん自身の芸は面白くないと思っていたけど、人を取り込む力があると感じた。横澤さんが、登場する人たちをリラックスさせていて魅力を引き出していた。地図があまり出ていなかったのが残念。市やお店のポイントなどを地図を入れて頂けるとその場所に行ってみようと思う。

○ゴールデンタイムで新潟の情報を出しているのはBSNで、それがBSNの魅力と改めて感じた。黒崎アナウンサーが成長してきたと感じ、絵になると思った。他県の人たちに向けては、新潟に来てもらえばタレカツなどの王道グルメだけでなく、こんな魅力があると伝えることが出来たと思う。並みの中でも良いお店があるぞと、B級グルメ的に良い番組だった。

～新潟放送 情報センターテレビ制作部 磯村茂昭プロデューサーから～

○ 貴重なご意見を頂き、ありがとうございました。JNN中部5局共同企画のニッポンど真ん中！に関しては、県内向けに作るのか県外向けに作るのかは、毎回迷っています。各局も基本は自県ベースで考えていると思う。BSNでゴールデンタイムに放送する事を考えると、どうしても地元優先になってしまいます。その上で、プラスアルファとして他県を意識しています。

今回はロケが2日間で番組内での露出が撮影と前後する可能性があったので、あえて同じ衣装にしてもらいました。

取材先のセレクトは、偶に紹介してもらうこともありますが、基本的にプロデューサーがリサーチします。今回は、新婚の横澤さんにちなみアツアツでくくれるものでバランスを考え選びました。リサーチの段階で「めおと食堂」はネタが多くなるのが分かっていたので厚くするなど、ある程度リサーチの段階で決めています。ネパール人が経営するインド料理店は、ナンの大きさを選びました。取材したら色々なネタが出てきたので取り入れました。

横澤さんは1時間通して起用すると不安な部分もあったので、視聴者が飽きないよう色々な店を入れました。結果的に良かったと思います。

○ ご指摘を参考に、今後の番組作りに役立てて行きたいと思います。本日は、ありがとうございました。

【文責・番組審議会事務局】
